

平成30年 3月 1日
国立大学法人新潟大学
東日本高速道路株式会社新潟支社

新潟大学とNEXCO東日本は、産学連携推進に関する協定を締結 ～高速道路に関する幅広い分野で連携することにより新潟への地域貢献を進めます～

新潟大学(新潟市西区)とNEXCO東日本新潟支社(新潟市中央区)は、相互の発展と社会・地域への貢献を進めることを目的とした「組織的な産学連携推進に関する協定」を平成30年3月1日(木)に締結しました。

1 締結式の様子

日 時:平成30年3月1日(木) 14:00から

場 所:NEXCO東日本新潟支社 会議室 新潟市中央区天神1-1 プラカ3(4F)



新潟大学 学長 高橋 姿 コメント

新潟大学とインフラ関係の企業との連携協定としては第一号となります。これまでの連携・協力実績を基盤に、組織的な関係へと発展させることで、技術開発や事業化を加速させ、本学としても学術研究の振興や人材育成を通じて地域社会に貢献することを目指します。地域に根差した総合大学として、幅広い分野での教育研究成果を新潟県の発展に役立てたいと考えています。

NEXCO東日本 新潟支社長 寒河江 克彦 コメント

本協定は、NEXCO東日本として7例目の協定となりますが、当支社では初めての協定締結となります。工学分野に限らず高速道路に関する幅広い分野を対象としており、総合大学である新潟大学の力をお借りしながら、新潟への地域貢献につながる研究及び活動を進めてまいります。

2 協定締結の目的

新潟大学とNEXCO東日本が緊密な連携協力を推進することにより、研究成果の社会への還元を促進するとともに、学術研究の振興、人材の育成を行い、相互の発展と社会・地域への貢献を進めることを目的としています。

3 協定締結の背景

新潟大学とNEXCO東日本新潟支社は、これまで高速道路に関する工学分野における技術的課題に関する委員会等への研究者の招聘や共同研究などを個別協力で行ってきました。

近年では、社会環境が激変する中で高速道路の利活用ニーズが多様化し、より地域と密着した研究の必要性が高まっています。

このような環境下において、本協定を締結することにより、これまでの工学分野を中心とした協力から、より両者の組織力を生かした継続的な協力体制へと発展させ、高速道路に関する幅広い分野での課題解決に向けた研究を促すことで、新潟への地域貢献を進めていきます。

4 協定で実施する連携内容

- 幅広い分野での共同研究の実施とこれに伴う研究者及び技術者の相互交流
- 新潟の地域特性を活かした研究及び研究成果の活用
- 教育・人材育成の推進及び相互支援
- その他、本協定の目的を達成するために必要な事項

5 具体的な研究内容

現在、以下の共同研究を実施中もしくは実施予定です。なお、連携協定に基づく経済学部との連携は、NEXCO東日本で初めてとなります。

共同研究内容		研究期間	共同研究先	備 考
1	観光振興や地域活性化に貢献出来る高速道路のサービスエリア・パーキングエリアの将来像に関する研究	H30.2 ～H32.3	経済学部 大串 葉子准教授 岸 保行准教授 伊藤 龍史准教授	実施中
2	塩害による影響を受けにくいコンクリート補修材料の開発に関する研究	H30.3 ～H33.3	工学部 佐伯 竜彦教授	契約 手続き中
3	老朽化等にもなう高速道路の構造物における総合的なリスク要因の把握や安全性を示す指標の設定に関する研究	H30.3 ～H33.3	工学部 大竹 雄准教授 保坂 吉則助教	契約 手続き中
4	塩害とコンクリート損傷の相関関係に関する研究	H28.10 ～H31.3	工学部 大竹 雄准教授	実施中 (子会社※)
5	高速道路の情報板やトンネル照明等設備の点検・検査業務における効率的な点検方法に関する研究	H28.4 ～H30.3	工学部 高橋 俊彦准教授	実施中 (子会社※)
6	高速道路の情報システム設備のネットワーク構築を実現するための監視制御・運転制御の最適化に関する研究	H29.4 ～H30.3	工学部 林 隆史教授	実施中 (子会社※)

※当社の100%出資子会社である(株)ネクスコ・エンジニアリング新潟が実施

(1)新潟大学におけるこれまでの連携協定

現在、以下の2社と組織的な産学連携推進に関する協定を締結しています。

新潟大学では、初めてのインフラ関連企業との連携協定となります。

	企業名	締結時期	目的
①	亀田製菓(株)	平成29年 5月	連携協力の推進により、技術開発や事業化を加速し、併せて、学術研究の振興、人材の育成に資することをもって、相互の発展と社会及び地域への貢献を図る。(主に農学分野、医学分野が中心)
②	デンカ(株)	平成28年 7月	同上 (主に医歯学分野、工学分野が中心)

(2)NEXCO東日本におけるこれまでの連携協定

現在、以下の6大学と連携協定を締結しています。

NEXCO東日本新潟支社では、初めての大学との連携協定となります。

	大学名	締結時期	締結組織	目的
①	東京大学	平成23年 1月	本社	双方の資源を有効活用した研究及び研究計画立案等の業務の推進並びに情報社会基盤に関する研究における技術情報及び関連情報の交換
②	東北大学	平成26年 3月	東北支社	両機関の研究開発能力・人材・設備の相補的な活用及び研究者や技術者の育成の推進
③	東京海洋大学	平成27年 3月	関東支社	各機関の研究開発能力・人材・設備を相補的に活用することにより、東京湾アクアライン等に関する研究や研究成果の社会活用を促進
④	北海道大学	平成27年 6月	北海道支社	より一層の交流・連携を通し、先端技術に関して現場活用の実施可能性の追求、幅広いノウハウによる課題解決を行っていく
⑤	横浜国立大学	平成27年 12月	関東支社	両機関の研究開発能力・人材・設備の相補的な活用及び高速道路の防災及びリスクマネジメント分野における連携
⑥	埼玉大学	平成28年 1月	関東支社	両機関の研究開発能力・人材・設備の相補的な活用及び高速道路の維持管理・更新技術など相互協力可能な分野における産学連携